

★★★ 親力アップ中のステキなお母さんの言葉 ★★★

1 「パパがこの頃上手になってきたんです！」

…Aくんのママのお話です。おうちの居間のテーブルの上には、さりげなく石川院長の読本が置いてあって、ママが「読んだの？」と聞くとパパは「いやあ」と答えるそうです。でも…『Aくんが牛乳をこぼした時、パパは即「いやあ～牛乳こぼしちゃったね～残念残念。ママ～こぼしちゃった～って呼ぼう～」と、グッドタイミングでAくんに声をかけるので、Aくんはすっぽりパパのペースにハマっちゃう。この間は、カウントダウンも使っていて、母親とは違ってためらいのないすごいいいタイミング。「すごい上手になったね～」とパパを褒めると、まんざらでもない様子でした…』と、嬉しそうに教えてくださいました。Aくんの子育てを通してパパとママの絆も愛★も更に深まりますね～ここに至るまでのママの苦労も努力もお聞きしているので、涙・涙の感動！のお話でした。

2 「Bがマルを書くようになったんです！」

…「石川先生にマルをいっぱい描くよう、お母さんが見本を見せるように言われたので、一緒にお絵かきの時はいっぱい、いっぱい～描いて見せたら、Bがマル(円)を描いたんです！今でも私が描くと描きます。石川先生の言う通りでした。石川先生はすご～い！」と、笑顔で話して下さったBちゃんのママ。石川院長の療育法は勿論ですが、何より、Bちゃんはあるはずだ！と我が子の力を信じて、実践したBちゃんのお母さんの信じる力！が素晴らしい！我が子が次に身につけることが可能そうな力を…それを信じて、親が根気よく応援していくことが、我が子の発達を促します！～ママの喜びを分けてもらった感動！！の話でした。

★描画は（すご～く大まかに言うと）殴り書き～閉じない円～閉じた円～意味づけした描画～という順序で発達していきます。（描画の力が単独で発達する訳ではなく、他の様々な発達も伴います！）

3 「親力がアップするほど、子育てが楽しめるようになったと感じています」

…「子どもの行動にイライラしたり、行動の理由が理解できずに途方に暮れてしまったり…でも、楡の会に来たら、他のお母さん達の対応や先生の

助言ですっと楽になったり、子育てが楽しくなってくる。これからも、どんどん楡の会から多くのことを私自身（母親）が吸収して行きたいです。子どもが幼少期の今だからこそ、こういった基礎の部分をしっかり固められるよう、楡の会を親力アップの場にできたらいいですね・・・」Cくんのママの素敵な言葉です！！Cくんは登園すると、自分の紙パンツがいっぱい入った袋を自分で持ってママと一緒にトイレに向かい「もうちょっと頑張って」とママに応援されながら最後まで運びます。「Cくんもう一つお仕事ね」とママが促し「半分ママ入れるから頑張って」とママの声掛けで、トイレのボックスに紙パンツをちゃんと入れました。自分で出来た達成感で「やった～！」とママと一緒に満面の笑顔で喜んでいました。・・・ウルウル涙が出るほど素敵な言葉と、親子の光景です！

親業は大変です！特に、母親は自分の時間なんかないし・・・泣きたくなり放り出したくなるのがいっぱい！子どもという未来のある『人』を育てているのだもの、子育ては大変なのです！喜びもあるけど、怒りも苦しみもあり・・・子どもは、誰よりも安心して『我』を出せる親だからこそ、甘えてワガママになる。だから大変なのだけれど、どんなに力のある先生も、お母さんやお父さん、おじいちゃんやおばあちゃんの愛にはかなわない・・・親力アップと幸せ目指してガンバです！！

H25.10 通園 園便りから

文：田野準子